

平成23年度北海道舞台塾公演

シアフターラボ

ドラマドクタープロフィール

畑澤聖悟 (はたさわせいご / 劇作家・演出家 / 青森)

1964年生まれ秋田県出身。2005年、青森にて演劇プロデュースユニット「渡辺源四郎商店」を設立。独自のユーモアを交えた深い人間洞察に基づく劇作は、幅広い世代に支持され「劇団昂」「劇団民芸」など他劇団への書き下ろしも多い。現役教諭として指導した高校演劇部を幾度も全国大会へ導き、2005年には「修学旅行」が最優秀賞を受賞。ラジオドラマでも文化庁芸術祭大賞など多くの賞に輝いている。

福原充則 (ふくはら みつり / 脚本家・演出家 / 東京)

1975年生まれ神奈川県出身。2002年、ピチチ5(クインテット)旗揚げ、主宰と脚本・演出を務める。ほか、演劇ユニット「産卵シーズン」、「ニッポンの河川」でも活動。生活感あふれる日常的な光景が、飛躍を重ねて宇宙規模のラストまで結実するような物語りに定評がある。2009年2月には宮崎あおい主演による「その夜明け、嘘。」の脚本、演出を担当し、20数役をわずか3人で演じわける独創的なスタイルで注目を浴びる。

御笠ノ忠次 (みかさの ちゆうじ / 演出家、劇作家 / 東京)

1980年生まれ千葉県出身。高校卒業後、劇団1980に所属。同劇団退団後、SPACENOIDの作・演出家として本格的な活動を開始。2009年、若手演出家コンクール最優秀賞を受賞。人間の生と死を根底に見据え、そして純粹さゆえの荒々しさをリアルに投影した世界観が特徴。2010年より、SPACENOIDの活動を休止し、プロデュースユニット案山子堂を始動。本名である伊藤栄之進名義で俳優としても活動している。

作品解説

intro「言祝ぎ」

元旦に実家に集う三姉妹。新しい年を祝うはずの日だが、8年前、もちを喉につまらせる事故で父親を亡くしてから、長女はもちを作った自分を責め続け、正月を祝うことができないでいる。使われないままのたくさんの食材が詰め込まれた冷蔵庫。自分を許すことができない姉と、それを見守っていく妹たちの会話劇。

パインソー「微睡っこしいの、」

ワタンは夕方、お金をくすねてしまいました。そして、家を飛び出した!すると街には、店員、警官や銀行員にどこかの社長、みんな同じ夕方を過ごしてるじゃないか!「ワタンは大丈夫、それとも大丈夫じゃない、どっち?」そんな一介の女子が放った問いかけが、夕方の街を巡りめぐって地球を駆け抜ける! 同じの、いや同じじゃない、たくさんの人たちのお話。

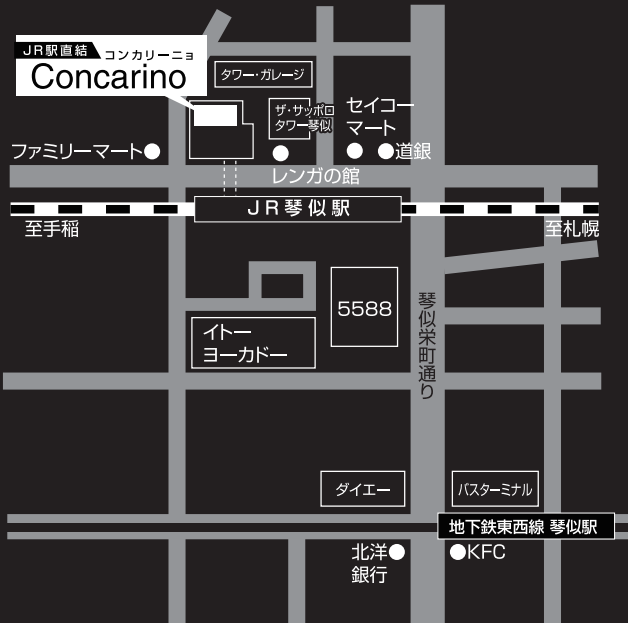
リリカル・バレット「Man-Hall」

男は、気がつくマンホールの中に入った。そこで出会ったのは作家と刑事とニート。奇妙な状況で奇妙なメンバーが向う先は、意外な事実だった。一方、マンホールの外では女が会社の資料室にこもっていた。何を突き止めようとしているのか。二つのシチュエーションが交わる時、一つの事件の全貌が浮かび上がる——。2010年4月に上演した作品をリメイク。

劇を創る。

生活支援型文化施設 コンカリーニョ

札幌市西区八軒 1 条西 1 丁目ザ・タワープレイス 1F
JR 琴似駅より徒歩 2 分
TEL.011-615-4859



プレ公演 2012 1/21 SAT. 22 SUN

	1月21日(土)	1月22日(日)
14:00	リリカル・バレット	intro
16:00	パインソー ★	リリカル・バレット ★
18:00	intro ★	パインソー

開場は両日13:30です。
上演時間は各作品約1時間です。
★の回は終演後にドラマドクターと演出家によるアフタートークがございます。

料金 / 1日通し券のみ 日にち指定自由席 900円

チケット取り扱い / ローソンチケット (ローソンLコード 18405)
チケットぴあ (ぴあPコード 417-795)
大丸プレイガイド
※公式ホームページ内に予約フォームもございます。
<http://www.haf.jp/~butaijyuku/>

問い合わせ
北海道舞台塾実行委員会事務局 (財団法人北海道文化財団)
〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11 大五ビル3F
TEL: 011-272-0501 FAX: 011-272-0400 (9:00~17:30 土・日曜定休)
E-Mail: ichikawa-h@haf.jp